

## メッセージ

ユーザ、開発者を問わず、多くの情報システムに携わる人々によって、情報システム開発プロジェクトは失敗が付きものであると当たり前のように語られます。果たして、本当に失敗が当たり前なのでしょうか。

情報システムの開発やサービスを「提供する側の立場」でITプロジェクトに関わる中、私たちは多くの成功の裏側で、多くの失敗を経験してきました。失敗の要素はヒト、モノ、カネ、時間等様々です。また、十分吟味されたヒト、モノ、カネを投入しても、十分と思える時間を費やしても、失敗するプロジェクトはあります。だからこそ「失敗が付きもの」なのでしょうけれども、そういったプロジェクトは往々にして「マネジメントもしくは技術的判断に問題があった」と弊社では考えています。表面的には失敗と扱われない場合でも、マネジメントが十

分に機能していなかったり、技術的判断を見誤ったプロジェクトは多くの無駄にあふれています。「正しい情報による正しい判断」が行われず、そのために、IT投資は満足いく効果が得られないことがままあります。これもプロジェクト本来の目的を考えた場合、失敗と捉えて良いでしょう。情報システムの開発やサービスを「提供する側の立場」で積み上げた様々な経験を、プロジェクト・マネジメントの最上流である「ユーザ企業の立場」で活用することで、マネジメントの機能不全によるITプロジェクトの失敗を撲滅し、お客様のビジネスの発展に寄与することが、私たちプライム・ブレインズの責務であると考えています。社運をかけたITプロジェクトの立ち上げ、ベンダーの動きが見えなくなりつつあるITプロジェクトの立て直し等、様々な局面での貢献をお約束します。

代表取締役社長 五反田 基秀

## 企業理念

- ◎お客様のITプロジェクトを推進することで、ITプロジェクトの成功に貢献する。
- ◎プロフェッショナルとして常にスキルの向上に努め常にお客様にとっての最適な提案を行う。
- ◎IT戦略、IT技術、ITプロジェクトマネジメントに関する情報発信・ソリューションの提供により広く社会に貢献する。



# ITプロジェクトの 原動力。

お客様と共にITプロジェクトを成功へ導く。





# プライム・ブレインズとは、理想的なITへの「もうひとつの選択肢」

例えば家を建てる際、施主にはいろいろな選択肢があります。

- ・ネームバリューによる安心感を求めて大手ハウスメーカーに依頼する
- ・デザインにこだわった建築設計事務所に相談して、工務店に依頼する
- ・コストを削減すべく自分で建てる

情報システムの構築も同様です。

大手ITベンダーにリスク込み・丸抱えで委託、だけが選択肢ではありません。家を建てる際の「建築設計事務所+工務店」に近い選択肢もあります。

プライム・ブレインズは

- ・デザイン(機能)にこだわる
- ・材料の工夫(スコープや設計の見直し)を行い、価格を抑える
- ・最適な工務店(ITベンダー)を選ぶ
- ・自分の代わりに工務店(ITベンダー)との交渉を行う

という、まさに建築設計事務所のポジションで、ITプロジェクトの成功に向けて取り組みます。

## プライム・ブレインズの「ITプロジェクト支援」

ミッションは、お客様の視点でITプロジェクトを推進すること。

### 1 ITプロジェクトマネジメント代行・支援

- ◎プロジェクト計画・テスト計画・リリース計画等、各種計画の立案および、計画に即した管理・推進もしくは支援
- ◎社内関係部署を含む関係先調整の推進もしくは支援
- ◎ご要望に応じてプロジェクトマネージャの代行から、全社PMO、プロジェクトPMOまで様々な役割を担当

### 2 ITプロジェクト技術支援

- ◎情報システム構築における採用技術の選定、ITアーキテクチャ設計・評価
- ◎性能、セキュリティ等に関する技術的問題の解決
- ◎設計・開発・テスト段階での技術支援

### 3 ITコンサルティング

- ◎ビジネス企画フェーズの計画・プロジェクト管理・検討支援
- ◎要件定義フェーズにおける、とりまとめ及び要件定義遂行
- ◎システムライフサイクル全般におけるお客様の立場でのシステム担当代行

### 4 小規模開発受託

- ◎ビジネス構築力、IT技術力、マネジメント力を兼ね備えた総合的品質
- ◎プロジェクト実行中に不足する各種開発工程のリソース補完
- ◎メインベンダーとの契約後に必要性が発覚した小規模開発案件等を機動的に対応

## ITプロジェクトの推進力

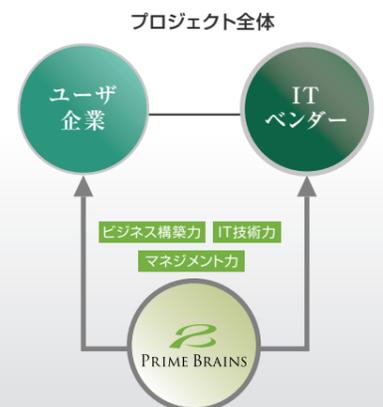
事業企画から事業化まで[ビジネス構築力]×[IT技術力]×[マネジメント力]を武器にITプロジェクトを成功に導きます。

### ITプロジェクトを推進するエンジンとなる

「ITはビジネスそのもの」と言える状況となった現在、ITプロジェクトの計画・運営にあたり、ユーザ企業様とITベンダー様の間において、より一層密接なコミュニケーションが求められています。

プライム・ブレインズは「ユーザ企業で培ったビジネス構築力」「大手ITベンダーで培ったIT技術力とプロジェクトマネジメント力」をサービスの基盤として、プロジェクト運営を最適化します。

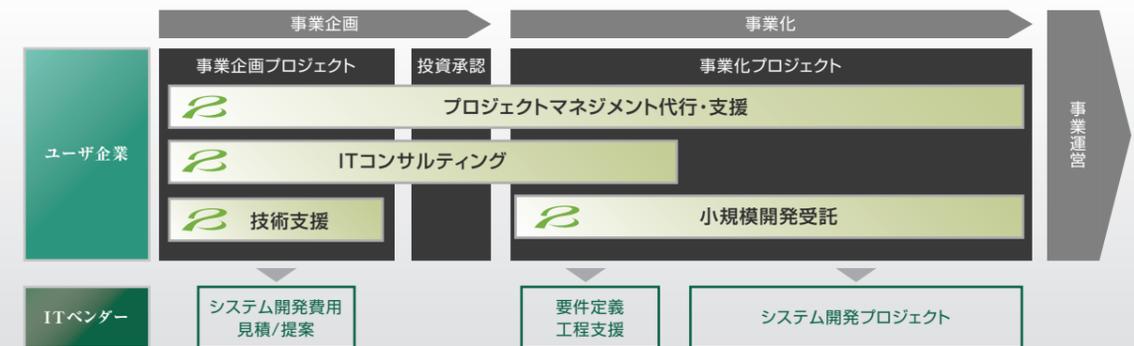
ITベンダーとのコミュニケーションに不安をお持ちのユーザ企業様、要件が決まらずにプロジェクトの遅延を懸念しているITベンダー様、双方の立場から「プロジェクト全体の成功」実現に向けて推進する、それがプライム・ブレインズです。



### ユーザ企業様の様々な局面をアシストする

アプリケーションサービスを組み合わせて構成する現在の情報システムを構築するためには、ユーザ企業様がプロジェクトを「主体的に」計画・運営していくことが求められます。ところが、多くのユーザ企業様にとってはITプロジェクトの計画・運営に長けた人材を確保し続けることは困難です。

プライム・ブレインズは「新たな事業を構想する」「既存のビジネスを改善する」といった様々な局面において、必要な期間・必要な体制により、ユーザ企業様と共にITプロジェクトを強力に推進してまいります。



### ITベンダー様の顧客対応力を最大化する

事業企画から要件定義といった超上流工程においては、ユーザ企業と同じ視点でビジネスを理解する力がITベンダー様に求められます。

また開発工程においても、ビジネス環境の変化に応じて、ユーザ企業との密接なコミュニケーションに加えて、ITベンダー様内部の開発体制を適切にコントロールしなければなりません。

プライム・ブレインズではユーザ企業との橋渡しを行い、さらにITベンダー様内部のマネジメントやIT技術面・開発面の推進力もご提供いたします。

